

《内閣府 男女共同参画局から》

●男女共同参画週間ポスターが完成しました！

●「男女共同参画社会づくりに向けての全国会議」を開催します（6月24日）

《お知らせ》

●『さんきゅうパパプロジェクト キックオフシンポジウム ～出産直後の「男性の休暇取得」促進に向けて～』の参加者を募集します（6月1日～）（内閣府子ども・子育て本部）

●朝型勤務の推進など「夏の生活スタイル変革（ゆう活）」に向けた取組を要請しました（厚生労働省・経済産業省）

～明るい時間が長い夏の期間は、夕方早くに仕事を終え、家族などと過ごす生活スタイルに変えてみませんか？～

●全国に女性就業支援専門員を派遣します（厚生労働省）

●第4回「女性の活躍舞台づくり」シンポジウムが開催されます（6月15日）

《内閣府 男女共同参画局から》

●男女共同参画週間ポスターが完成しました！

6月23日(月)から29日(日)までの1週間は、男女共同参画週間※です。

一般公募により決定した今年度のキャッチフレーズは「地域力×女性力＝無限大の未来」。

男女共同参画週間を来月にひかえ、活動の趣旨に賛同する多くの皆さんに、是非、ポスター、バナー等の画像を、広報告知活動などでご活用いただきたいと思いますと考えております。

以下のURLよりダウンロードいただけますので、是非ご活用ください！！

http://www.gender.go.jp/public/week/week_pdl.html

※「男女共同参画社会基本法」の公布・施行日である6月23日から29日までの1週間は、毎年「男女共同参画週間」とし、様々な取組を通じ、男女共同参画社会基本法の目的や基本理念について理解を深めることを目指しています。

●「男女共同参画社会づくりに向けての全国会議」を開催します（6月24日）

内閣府は男女共同参画週間の中央行事として、「男女共同参画社会づくりに向けての全国会議」を開催します。

「地域力×女性力＝無限大の未来」をテーマに、基調講演、取組事例の紹介、特別応援メッセージ及びパネルディスカッションを行います。是非、ご参加ください。（事前登録制）

1 日時：平成27年6月24日（水）13:00～16:15

2 場所：東京国際フォーラム ホールC（東京都千代田区丸の内3-5-1）

3 プログラム：

○基調講演 伊藤 元重 氏 東京大学大学院経済学研究科教授「アベノミクスにおける地方創生と女性の活躍」

○特別応援メッセージ 井原 慶子 氏 国際レーシングドライバー

○取組事例紹介「女性の活躍による地域の活性化」

○パネルディスカッション「女性の活躍が地方を元気にする」

<パネリスト>

秋好 陽介 氏 ランサーズ株式会社代表取締役社長

川北 秀人 氏 IHOE（人と組織と地球のための国際研究所）代表

佐藤 郁子 氏 JTB総合研究所主任研究員

鈴木 英敬 氏 三重県知事

<コーディネーター>

伊東 敏恵 氏 NHKアナウンサー

※参加料無料、託児所あり、要約筆記あり

※詳細は以下をご覧ください。

<http://www.gender.go.jp/public/event/2015/index.html>

《お知らせ》

●『さんきゅうパパプロジェクト キックオフシンポジウム ～出産直後の「男性の休暇取得」促進に向けて～』の参加者を募集します（6月1日～）（内閣府子ども・子育て本部）

内閣府子ども・子育て本部は、「少子化社会対策大綱」（平成27年3月閣議決定）で掲げた目標である、5年後に「男性の配偶者の出産直後の休暇取得率80%」に向け、男性の休暇取得を推進するためのキックオフシンポジウムを開催します。

日時：6月29日（月曜） 13：15～15：30（予定）

会場：中央合同庁舎第4号館220会議室(東京都千代田区霞が関3-1-1)

定員：100名（対象：企業の人事・CSRご担当者、自治体の子供・子育て、男女共同参画ご担当者）

内容：自治体・企業における、男性の配偶者出産直後での休暇取得に関する最新動向ほか

登壇者：渥美由喜氏（東レ経営研究所ダイバーシティ&ワークライフバランス研究部長 兼 主席コンサルタント）、安藤哲也氏（ファザーリング・ジャパン代表理事）、渡辺大地氏((株)アイナロハ代表)ほか

【申込先】 <http://www8.cao.go.jp/shoushi/shoushika/etc/index.html>（6月1日～）

【問い合わせ先】 内閣府子ども・子育て本部 少子化対策担当 電話：03-5253-2111(代表) 内線：38333（宗像）、38331（松永）

※表題やプログラム内容は変更となる可能性があります。

●朝型勤務の推進など「夏の生活スタイル変革（ゆう活）」に向けた取組を要請しました（厚生労働省・経済産業省）

～明るい時間が長い夏の期間は、夕方早くに仕事を終え、家族などと過ごす生活スタイルに変えてみませんか？～

近年、労働力人口が減少していく中で、女性や高齢者が働きやすく、また、意欲と能力のある者が活躍しやすい職場環境を作ることで、労働生産性を上げて成長を持続させることが重要な課題となっております。

こうした中、政府では、明るい時間が長い夏の間は、朝早くから働き始め、夕方には家族などと過ごすよう、夏の生活スタイルを変革する新たな国民運動を展開しています。具体的には、夏の期間に、「朝型勤務」や「フレックスタイム制」などを推進し、夕方早くに職場を出るといった生活スタイルに変えていくものです。

それぞれの企業の実情に応じた労使の自主的な取組として、可能な範囲で「夏の生活スタイル変革」を実施してみませんか。

※厚生労働大臣及び経済産業大臣の連名にて、日本商工会議所、全国中小企業団体中央会に本件に関する要請を行っております。

詳細は以下の厚生労働省サイトをご覧ください。

<http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000083842.html>

●全国に女性就業支援専門員を派遣します（厚生労働省）

全国的な女性就業支援（就業促進、健康保持増進）の充実を目的として、各地の女性関連施設等、“支援する立場の方”をバックアップする事業を実施します。

ご依頼により、女性就業支援専門員を派遣して、セミナー・研修会等を実施します。

【対象】女性関連施設（男女共同参画センターなど）、地方自治体、労働組合、女性団体

【テーマ】女性労働に関わるテーマ（女性の活躍推進、働く女性のライフステージと健康、ワーク・ライフ・バランス等）や、事業企画・実施に関わるテーマ（相談、講座企画等）

※詳細は以下のサイトをご覧ください。

<http://www.joseishugyo.go.jp/>（厚生労働省委託女性就業支援全国展開事業）

●第4回「女性の活躍舞台づくり」シンポジウムが開催されます（6月15日）

一般社団法人日本MOT振興協会では、第4回「女性の活躍舞台づくり」シンポジウム（統一テーマ：「理工系女子のキャリア形成と進路指導」、内閣府男女共同参画局後援）を開催します。

女性の活躍、特に理工系女子の裾野拡大と能力向上を目的に、進路指導の先生など教育関係者や経済界等から有識者をお招きし、基調講演やパネルディスカッションを行います。

中学・高校の先生をはじめ、広く参加者を募集しております。是非、ご参加ください。（事前登録制）

1 日時：平成27年6月15日（月）17:00～19:10

2 場所：日本工業倶楽部会館（東京都千代田区丸の内1-4-6）

3 プログラム：

・基調講演1 講師：佐々木則夫会長、（株）東芝取締役副会長、経団連副会長

基調講演2 講師：安西祐一郎副会長、日本学術振興会理事長、慶應義塾学事顧問（前塾長）

・パネル討論「なぜ女子高生は工学系を目指さないのか」

<パネリスト>

佐々木則夫会長

安西祐一郎副会長

椎名智之 文京学院大学女子中学校高等学校SSH教育センター主任

高際伊都子 学校法人渋谷教育学園 渋谷教育学園渋谷中学高等学校副校長

守屋朋子 副委員長、IT経営コンサルタント、前金沢工業大学大学院客員教授

和田昭允 横浜市立横浜サイエンスフロンティア高等学校常任スーパーアドバイザー

<モデレーター>

國井秀子 副会長・委員長、芝浦工業大学学長補佐兼男女共同参画推進室長兼大学院工学マネジメント研究科教授

※参加料無料

※6月12日(金)夕刻までに、下記事項を記入の上、FAX：(03)3274-6085またはEメール(motoffice@motjp.com)へお申し込みください。

・氏名、・所属、・住所、・電話番号、・Eメール

=====

●内閣府 男女共同参画局のホームページは、男女共同参画に関する総合的な情報提供サイトです。

男女共同参画社会を実現するための法律、基本計画、関係予算等のほか、男女共同参画に関する政策・活動等の情報を掲載しています。

<http://www.gender.go.jp>

●男女共同参画局メールマガジンについて

男女共同参画局メールマガジンは、隔週金曜日に配信しています。

次号は、1回お休みとさせていただきます平成27年6月5日(金)に配信する予定です。

=====

●このメールは送信専用メールアドレスから配信されております。このまま御返信いただいてもお答えできませんので御了承ください。

配信中止・配信先変更は、こちらから

<http://www.gender.go.jp/magazine/index.html>

バックナンバーはこちらから

<http://www.gender.go.jp/magazine/backnumber/index.html>

このメールマガジンへの御意見・御要望はこちらから

<https://form.cao.go.jp/gender/opinion-0001.html>

内閣府 男女共同参画局ホームページはこちらから

<http://www.gender.go.jp/>

※URLをクリックしてページが表示されない場合はURLをコピーして、ブラウザにURLを貼り付けてアクセスしてください。

編集・発行：内閣府 男女共同参画局

〒100-8914

東京都千代田区永田町1-6-1

電話番号 03-5253-2111（代表）

COPYRIGHT(C)2009 Cabinet Office, Government of Japan.

ALL RIGHTS RESERVED.

本メールの無断転載を禁止します。